

## 第15回「大学コンソーシアム岡山」運営委員会 議事要旨

○日 時：平成20年8月22日（金）14時00分～15時22分

○場 所：岡山理科大学第21号館1階 会議室

○出席者：25/36

○欠席者：岡山学院大学（友近、高田）、川崎医療福祉大学（伊地知）、環太平洋大学（中原）、吉備国際大学（村本、伊藤）、倉敷芸術科学大学（石田）、くらしき作陽大学（影山）、山陽学園大学（名古）、ノートルダム清心女子大学（加藤）、美作大学（片山）

○陪席者：山陽新聞社（高橋事業局長、加藤部長、本行）

岡山県警察本部県民応接課（竹本課長、岩本課長補佐）

○議 事：

議事に先立ち、前回議事要旨（案）の確認が行われ、一部修正（原副委員長の肩書きを山陽放送報道局長から山陽放送常務取締役役に修正）のうえ、承認された。

続いて、以下について説明と協力要請があった。

- ①山陽新聞社高橋事業局長から今年で2年目を迎えて「吉備創生カレッジ」に対する各大学等の協力への謝辞と今後の抱負等について説明があった。
- ②岡山県警察本部から「犯罪被害者支援」に関する理解とフォーラムや講演会開催に対する協力要請があった。
- ③岡山県教育庁生涯学習課から「おかやま学びフェスタ2008」に関する説明と出展・出演に関する募集の説明があった。

○審議事項

1 平成21年度事業計画（案）について

委員長から、【資料1】に基づき平成21年度事業計画について提案があり、審議の結果、本案を9月12日開催の代表者会議に提案することとした。

2 平成19年度収支決算書について

委員長から、【資料2】に基づき説明があり、審議の結果、9月12日開催の代表者会議に提出することとした。

関連して、委員長から大学コンソーシアム岡山の財務状況改善に向けた努力の一環として【参考資料】にある「日本私立学校振興・共済事業団」による補助事業に申請を検討している旨報告があり、取扱について会長校に一任することが了承された。

○報告事項

1 平成20年度各事業部報告について

各事業部から以下のとおり報告があった。

(1) 大学教育事業部

佐藤事業部長から、【資料3-1】に基づき報告があった。

(2) 社会人教育事業部

大崎事業部長から、【資料3-2】に基づき報告があった。

(3) 産学官連携事業部

飯田事業部長からコーディネート科目等についての報告があった。

続いて、妹尾サブリーダーからロゴマーク募集に関するスケジュール等について次のとおり説明と、学生への周知について再度の協力要請があった。

①ロゴマークの公募 ～2008年9月19日(金)

◆9月19日(金)までの応募状況により、再募集を行う。

②審査員の選出

・デザイン系学部・学科が設置されている3大学から3名(教員)

(岡山県立大学、川崎医療福祉大学、倉敷芸術科学大学)

・岡山経済同友会及び岡山県から 各1名

◆各機関は審査員氏名を9月19日(金)までに事務局に提出する。

③コンテスト

11月15日(土)～16日(日)の間に行う予定で調整中である。

○その他

(1) 大学コンソーシアム京都への訪問調査結果について

委員長の名指により、事務局から【資料4】に基づき調査結果の報告があった。

(2) (財)大原美術館の学校メンバーズ制度について

委員長から【資料5】に基づき説明があった。

現在岡山大学、倉敷芸術科学大学、くらしき作陽大学、吉備国際大学の4大学がメンバーになっているとの状況報告があった。

(3) 岡山県産業振興財団の「新エコ・メッセ in おかやま」について

委員長から、資料に基づく説明があった。

(4) 代表者会議について

9月12日(金)に岡山学院大学で開催される代表者会議に諮る事項として、本日会議の審議事項、報告事項を基本として、前回委員会です承いただいた事項を中心に、今後波田会長と木村委員長で調整する旨の説明があった。

(5) 次回開催予定について

代表者会議の状況により開催する旨説明があった。(追って通知)。

以 上